

# 念ずれば花ひらく



## さあ夏休み、規則正しい生活を

先月28日の授業参観・学年懇談におきましては、雨の中、多数参加いただき誠にありがとうございました。

早いもので、いよいよ夏休みに入ります。4月からの間、大きな事故等もなく生徒たちが元気に登校したことを校長として嬉しく思います。学校のスローガンとして、

### 「命」「人」「心」「物」を大事に

この言葉を何度も伝えてきましたが、更に浸透していかねければならないと感じています。

ところで元プロ野球監督 野村 克也氏の言葉に「**技術を磨く前に人間を磨け**」という言葉があります。人間性を磨いていくことで、自ら技術は上達してくると

言うことです。普段の学校での生活態度を磨くことが、部活動・勉強等、全ての上達につながってきます。今後も継続していきたいものです。特に3年生は、この夏休みを充実したものにすることで「**輝く、十五の春**」を3月に迎えられると思います。来週は三者面談や家庭訪問があります。希望の進路に向かって勉強しましょう。



【バドミントン男子シングルス準優勝】



【サッカー】(玉名・玉名合同チーム優勝)

**県大会出場**  
7月20日から県中体連大会が開催されます。サッカー、バドミントン、柔道に出場する6人の皆さん、全力を尽くして頑張ってください。



本校内村教諭が「臓器ドナー」を通して、自他の生命の尊さを理解し、かけがえのないものであることを学びました。生徒たちは真剣な眼差しで「自分事」として考えを深めました。授業後は県立教育センター安武指導主事からご助言をいただきました。

来月アメリカに帰国されます  
「特別の教科道徳」  
**研究授業実施**  
16日 3年2組



A.L.T シェイ先生、3年間ありがとうございました！



八嘉小



伊倉小

17日 出身小学校へ  
校区あいさつ運動

## むごい教育 どうする家康！

戦国武将の今川義元は、竹千代(後の徳川家康)を人質に取り、教育担当の家来に対し「竹千代には、**むごい教育をせよ**」と一言だけ指示をしました。しばらくたった後、義元は家来を呼びつけ、「竹千代は、どんな様子か?」と尋ねました。家来は、待ってましたとばかりに答えます。「はい、早起きさせ、体を鍛え、質素な食事を与え、昼は馬術や剣術に励ませ、夜は勉強と、厳しく教育しております!」報告を聞いた義元は、なんと家来を大声で叱りつけました。「馬鹿者! それはむごい教育とは言わん!」人質の竹千代には◎朝から晩まで、海の幸や山の幸あふれる贅沢なご馳走を好きだけ与えてやれ。◎寝たいと言ったら、いつでもいくらでも寝かせてやれ。◎夏は暑くないように、冬は寒くないようにしてやれ。◎勉強が嫌だと言うなら、やらせるな。◎何事も、好き勝手させたらよい。そのようにすれば、**たいていの人間はダメになる**。家来は、ここまで聞いて、やっとなりての真意に気づきます。やがて隣国の大将となる竹千代を、反対に弱い人間に仕上げようとしたのです。家来は、むごい教育だと信じて徹底して厳しい教育を行いましたが、かえってそれが人間力や様々な知識・技能をつける最高の教育になっていたのです。(この家来の勘違いのおかげで、家康は天下を取ることができたのかも!?) つまり…優しく甘やかすだけでは人はダメになり、厳しくするところは徹底的に厳しくすると「生き抜く力」が身に付くという、たとえ話です。「優しさ」と「厳しさ」のバランスは大変難しいと思いますが、現代でも考えさせられる話です。

### 1年生は…初めての中間テスト



時間は足りませんでしたか? 点数も気になります。テスト終了後の復習がとても大事です。ワークなどの提出物も評価の対象です!

### 学校便りタイトル

## ～念ずれば花ひらく～

作者：坂村 真民 ～詩人～  
(さかわらしんみん) (1909-2006)  
**八嘉小学校出身!**  
生まれは荒尾市府本ですが、八嘉小校区の**中坂門田**および**田崎**にも住んでいました。現在の県立玉名高校卒。作者の詩はわかりやすく、小学生をはじめ多くの人に愛されています。特に「念ずれば花ひらく」は多くの人に共感を呼び、その詩碑は全国さらには外国にまで建てられています。